

樹村みのり展 —その優しさ、芯の強さ—



樹村みのりは、14歳でデビューした当初より近年まで、見過ごされがちな日常の問題から大きな社会問題までを誠実に描いてきました。飾らない優しさと芯の強さが具現化されたような作風をもつマンガ家です。

本展示では初期から近年までの作品を「子ども」「少女・女性」「菜の花・家族」「人間と社会」をテーマに、原画と樹村みのり自身のコメントを通して紹介します。少しでも多くの方に樹村作品のもつ普遍的魅力に触れていただければ幸いです。

樹村みのりプロフィール

1949年11月11日、埼玉県生まれ。マンガ家。

1964年、『りぼん』春の増刊号掲載の「ピクニック」でデビュー。代表作に「菜の花畑」シリーズ（1975-78年）、「母親の娘たち」（1984年）、「冬の蕾——ベアテ・シロタと女性の権利」（1993-94年）など。その他、珠玉の短編・シリーズ多数。

1.



2.

会期

壁の原画を4期に分けて展示替え ※3期はケース展示も一部変更

1期：子ども	2022年2月18日(金) - 3月14日(月)
2期：菜の花・家族	3月18日(金) - 4月11日(月)
3期：人間と社会	4月15日(金) - 5月9日(月)
4期：少女・女性	5月13日(金) - 6月6日(月)

他、樹村家の猫たちコーナーなど

※2階閲覧室で、樹村みのりの著作や関連資料を読むことができます。



3.



4.

- 1期展示品より：
1. 星に住む人々 単行本カバー原画
(秋田書店 1982年)
- 2期展示品より：
2. 菜の花畑のむこうこちら 文庫カバー原画
(朝日ソノラマ 2006年)
- 3期展示品より：
3. 彼らの犯罪 文庫カバー原画
(岩波書店 2021年)
- 4期展示品より：
4. 海辺のカイン 単行本カバー原画
(講談社 1979年)

オモテ面イラスト：
カッコーの娘たち 単行本カバー原画
(講談社 1979年)
※4期展示品より

会場：明治大学 米沢嘉博記念図書館・現代マンガ図書館

〒101-8301 東京都千代田区神田猿楽町1-7-1 TEL：03-3296-4554

※感染症対策などにより公開状況を変更する場合がございます。
ご来館前に当館HPをご確認ください。

https://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/exh-minori.html ➔

